

2024年度

事業計画書

公益財団法人 日産厚生会

当会の2024年度の事業活動計画は以下のとおりである。

1. 医学研究の推進

医学研究所の統括の下、各施設がそれぞれの施設特性に応じた臨床医学研究や予防医学研究の活動を実践し、その成果を学会発表や学術論文として外部に発信すると共に、医学フォーラムや院内研修会等を通じて、知識・技術の普遍化を促し、厚生会全体の医療水準の向上を図る。

①医学研究所

各施設の研究計画、研究活動を統括すると共に、関係諸学会への参画を継続的に支援する。第11回医学フォーラムを開催し、各施設・各部門の日々の研究成果の発表機会を提供すると共に、全体の研究マインド向上を図る。また、昨年度、玉川病院の各センターから研究機能を区分し、医学研究所の傘下に研究部門を創設したが、本年度は玉川病院をはじめ他施設との共同研究や共同発表等への取り組みを拡充し、当会全体の研究活動が一層活性化するよう支援する。

②玉川病院

昨年度設立された各研究部門（腎疾患総合、気胸・嚢胞性肺疾患、ヘルニア疾患、関節疾患、脳機能再建）をはじめ、診療部、医療技術部及び看護部それぞれにおける研究活動を推進すると共に、研究成果を発表し普及を図る。

③佐倉厚生園病院・玉川クリニック・診療所他

医学研究所との連携を密にして、各々の施設特性に応じた研究活動を推進する。

- ・回復期・慢性期病棟、介護施設の各部におけるデータ集積と分析による医学研究
- ・リハビリテーションにより得られる各種効果に関する研究
- ・健診データ等の集積と分析による予防医学研究

各施設における具体的な研究・調査の内容については4頁以降の(別表)のとおり。

2. 社会への貢献

(1) 医療活動の質の向上

それぞれの施設状況に応じ、救急医療体制の充実化、総合診療体制の整備、大学病院等高度先進医療機関との連携強化、チーム医療の実践強化等の取組みを進展させ、提供する医療の質の向上に努める。

(2) 保健予防活動、健康普及啓発活動の推進

各施設において、人間ドック、生活習慣病健診、乳がん検診その他各種検診での検査項目の充実や検査精度の向上による疾病予防や早期発見に努めると共に、各検診の受診率向上を図る。

玉川病院や佐倉厚生園病院で、従来から行っている各種教室（糖尿病教室、腎臓病教室、呼吸リハビリテーション教室等）、病院祭や看護の日といった一般市民向け院内公開行事等やAED講習会、熱中症講習会、市民公開講座等の院外における啓発活動等については、オンライン開催を交える等、新型コロナウイルス感染予防対策をとり実施する。

また、診療所やクリニックにおいては、産業医としての講演活動等において、生活習慣病予防等をはじめとする、様々な健康普及啓発活動を展開する他、かかりつけ医として親身な医療を実施する。さらに、玉川病院では、医療情報ネットワークへ参加し、日頃から情報の受発信に努めると共に、世田谷区・地域保健所・医師会等からの情報提供要請に対しては、医師、看護師、PT・OT及びST等を、講演会・講習会に講師として派遣し協力する。

3. 教育・人材育成の推進

(1) 初期臨床研修医・専門医制度の専攻医及び特定看護師の育成、医学部実習生の受入れ
(玉川病院)

- ・ 基幹型臨床研修病院及び協力型臨床研修病院として、初期臨床研修医の育成を行う。
- ・ 新専門医制度における内科領域の基幹病院、連携病院として、専攻医の育成を行う。さらに、他科領域では連携病院として関連病院からの要請により、専攻医を受入れ育成を行う。
- ・ 特定行為に係る看護師研修制度における指定研修機関として、特定看護師の育成を行う。
- ・ 関連大学からの要請により、医学部実習生を受入れ実習指導を行う。

(佐倉厚生園病院)

- ・ 協力型臨床研修施設として、初期臨床研修医の育成を行う。

(診療所・玉川クリニック)

- ・ 初期臨床研修医に対して地域医療研修の実習指導を行う。

(2) その他医療・介護関連の実習指導

玉川病院、佐倉厚生園病院、佐倉ホワイエにおいては、医療、看護、リハビリ、臨床検査、栄養、薬剤、メディカル・ソーシャル・ワーカー、介護福祉、医療事務等の学生に対し、実習指導を行うとともに、要請に応じて講師の派遣を行う。

4. 医療活動の推進及び設備の充実

(1) 当年度の想定患者数、健診者数は、各施設とも新型コロナウイルス対応を講じた中で
3頁(参考)のとおり見込んでいる。

(2) 機器・設備の整備等

(玉川病院)

- ①人事システムを更新し、勤務状況の見える化を図り、職員の働き方改革を推進する。
- ②本館、北棟等の空調設備を交換し、患者環境の向上・充実化と省電力化を図る。
- ③広角眼底カメラ等の機器を更新し、診療精度及び患者サービスの向上を図る。
- ④監視室防災盤を更新し、病院全体の防災と安全の向上を図る。
- ⑤病院建替えに伴う設計等の立案を実施して、全体の構成を策定する。

(佐倉厚生園病院)

- ①新館において外壁等大規模修繕及び個室化改修工事を実施し、療養環境の向上を図る。
- ②X線TV装置等の機器を更新し、診療精度及び患者サービスの向上を図る。

(玉川クリニック)

- ①超音波検査機等を更新し、診療精度の向上を図る。
- ②画像配信システムを更新し、業務の効率化向上を図る。

(診療所)

- ①画像管理システムを更新し、診療精度の向上及びデータ管理業務の効率化向上を図る。
- ②電子カルテシステムを更新し、業務の効率化向上を図る。

(ホワイエ)

- ①デイケア送迎車を更新し、患者の利便性向上を図る。

5. 公益法人制度改革への対応

2024年度は公益法人制度に関し、大幅な改革を目的とした法改正等が予定されているが、当会も法改正後早期に対応すべく活動を進めていく。

まずは「MISSION・VISION・VALUE」といった経営理念の見直し、経営目標や中期経営計画等経営戦略の策定、及びガバナンスの強化等に取り組む予定である。

(参考)

想定患者数、健診者数等

(1) 入院患者数 (単位:人)

種 別	玉 川 病 院			
	2024年度予算		2023年度見込	一日平均 の増減
	延人員	一日平均	一日平均	
一 般	93,883	257.2	243.1	14.1
回復期リハ	13,505	37.0	36.3	0.7
地域包括ケア			4.9	△ 4.9
計 A	107,388	294.2	284.3	9.9
2023年度見込 B	104,053			
2023年度予算 C	111,072			
2023年度達成率 B/C	94%			
対前年度見込 A/B	103%			

(単位:人)

種 別	佐 倉 厚 生 園 病 院			
	2024年度予算		2023年度見込	一日平均 の増減
	延人員	一日平均	一日平均	
療 養	48,910	134.0	130.5	3.5
回復期リハ	16,060	44.0	43.5	0.5
計 A	64,970	178.0	174.0	4.0
2023年度見込 B	63,696			
2023年度予算 C	65,112			
2023年度達成率 B/C	98%			
対前年度見込 A/B	102%			

(2) 外来患者数 (単位:人)

科 別	玉川病院		佐倉厚生園病院		診療所		玉川クリニック	
	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均
2024年度予算 A	179,964	614.2	17,700	60.4	13,531	55.9	25,600	87.4
2023年度見込 B	172,086	587.3	17,908	61.1	12,886	52.6	25,029	85.4
2023年度予算 C	191,068	652.1	19,680	67.2	11,305	46.1	24,529	83.7
2023年度達成率 B/C	90%		91%		114%		102%	
対前年度見込 A/B	105%		99%		105%		102%	

(3) 健診者数 (単位:人)

種 別	玉川病院	佐倉厚生園病院	診療所	玉川クリニック	合 計
	延人員	延人員	延人員	延人員	延人員
各種健診	9,050	8,711	14,353	5,736	37,850
人間ドック	590	2,585	1,314	770	5,259
2024年度予算 A	9,640	11,296	15,667	6,506	43,109
2023年度見込 B	8,912	11,212	16,042	6,381	42,547
2023年度予算 C	10,975	11,380	16,977	6,370	45,702
2023年度達成率 B/C	81%	99%	94%	100%	93%
対前年度見込 A/B	108%	101%	98%	102%	101%

(4) 佐倉ホワイトエ利用者数 (単位:人)

区 分	入所延人員	1日平均	通所延人員	1日平均
2024年度予算 A	28,799	78.9	10,102	32.8
2023年度見込 B	28,438	77.7	9,733	31.6
2023年度予算 C	28,877	78.9	11,088	36.0
2023年度達成率 B/C	98%		88%	
対前年度見込 A/B	101%		104%	

(別表) 研究・調査

I. 玉川病院

1. 研究センター

(1) 透析センター・腎臓内科

- ① 慢性維持透析患者における8つの臨床症候を用いたドライウェイトスコアリングシステムの予測性能に関する多施設臨床研究
- ② 透析前低カリウム血症に対する透析中のカリウム補充の検討～後方視的ケースコントロール研究～
- ③ CKD療養指導の有用性の評価：多施設共同研究
- ④ 病診連携における玉川CKD対策ネットワークの効果
- ⑤ 腹膜透析業務における臨床工学技士の業務拡充と育成への取り組み
- ⑥ 血管エコーを用いた血液透析患者のバスキュラーアクセス管理の有用性
- ⑦ 外来維持血液透析患者に対する透析中の運動療法の臨床効果
- ⑧ 当院の腎代替療法選択支援
- ⑨ 透析センターにおける災害時透析医療の取り組み

(2) 気胸研究センター

- ① リンパ脈管筋腫症
 - 1) リンパ脈管筋腫症の組織培養法の検討
 - 2) シロリムス投与による気胸発症の予防効果
 - 3) 呼吸機能低下症例のリスク因子の解析
 - 4) 難治性血痰に対する治療方法の確立
- ② BHD症候群
 - 1) BHD症候群におけるDNA解析と疫学調査
 - 2) BHD症候群における腎病変および関病変のMRI画像診断の検討
- ③ 胸腔子宮内膜症
 - 1) 胸腔子宮内膜症における横隔膜MRI診断の有用性
 - 2) 胸腔子宮内膜症における病期分類の有用性
 - 3) 胸腔子宮内膜症における胸水培養による診断法
 - 4) 胸腔子宮内膜症の発症メカニズムの解明と新しいバイオマーカーの検討
 - 5) 胸腔子宮内膜症の胸壁および肺病変の病理学的検討
 - 6) 胸腔子宮内膜症の術後再発に対するTPC治療の検討
 - 7) 術前局所麻酔下胸腔鏡検査の有用性
 - 8) 胸腔子宮内膜症に対する術後ホルモン療法の有用性
 - 9) 胸腔子宮内膜症における横隔膜切除術後の呼吸機能
 - 10) 胸腔子宮内膜症における横隔膜病変のマッピング
 - 11) 胸腔子宮内膜症における肺嚢胞の病理所見と意義
 - 12) 胸腔子宮内膜症におけるホルモンレセプターの意義
 - 13) 胸腔子宮内膜症病変と骨盤子宮内膜症病変の比較
- ④ その他
 - 1) 原発性自然気胸に対するdual covering法によるブラ新生および癒着防止効果の検討
 - 2) 若年者肺気腫の画像診断と病理組織の検討
 - 3) 青年期原発性自然気胸の術後再発様式の検討
 - 4) 若年性肺気腫の病態解明
 - 5) 難治性遅延性気漏の治療法としてTGF治療の有用性
 - 6) 女性自然気胸の原因診断における胸部CTの有用性
 - 7) 間質性肺炎における難治性気漏に対する胸腔鏡下気管支塞栓術の検討

- 8) マルファン症候群における気胸の臨床的特徴
- 9) 原発性自然気胸における手術前後の呼吸機能の推移
- 10) 原発性自然気胸に対する単孔式胸腔鏡手術の有用性
- 11) 自然気胸における肺嚢胞の新分類
- 12) 自然気胸術後に気漏が遷延した症例の予後調査
- 13) 自然気胸入院後の予後調査（多施設共同研究）
- 14) 原発性自然気胸に対する高濃度ブドウ糖溶液によるコーティング法の有用性
- 15) 原発性自然気胸と側弯症の関係
- 16) 難治性気胸に対する広背筋充填術の有用性
- 17) 酸化再生セルロース（インターシード）の臓側胸膜への効果に関する基礎的研究

(3) ヘルニアセンター

- ① ロボット修復術（RTAPP, RTEP 等）の導入と展開
- ② 鼠径部ヘルニアの術前診断 画像診断の意義と臨床実績の対比・研究
- ③ AYA 世代を主とする女性ヘルニアに対する組織修復法と LPEC 法の研究
- ④ 女性 Nuck 管水腫と子宮内膜症の関連に関する臨床的研究および治療法に関する研究
- ⑤ 食道裂孔ヘルニアの鏡視下手術法の展開と中・長期成績について
- ⑥ De Novo 型、Sliding 型ヘルニアの病態と治療戦略の研究
- ⑦ 前立腺癌、膀胱癌術後症例に対する安全・確実な治療戦略の研究
- ⑧ 鏡視下手術再発危険群の解析とその対策の研究
- ⑨ 腹壁癒痕ヘルニアの腹腔鏡下およびロボット治療の展開
- ⑩ 嵌頓ヘルニアの鏡視下手術による治療法の確立
- ⑪ 大腿ヘルニア（嵌頓例・非嵌頓例）に対する腹腔鏡下個別的治療法（Laparoscopic Simple Femoral Herniorrhaphy: LSFH 法）の研究と展開
- ⑫ 精索脂肪腫、腹膜前脂肪腫と鼠径ヘルニアに関する研究

(4) 股関節センター

- ① 変形性股関節症に対する新しい人工関節治療(術前計画)法の研究
- ② Corail 型 ステムの臨床比較
- ③ SSI における α -defensin 判定効果の検討
- ④ 日本人の正常骨盤・股関節の形態計測
- ⑤ 人工股関節再置換術手術手技における適応と術式決定法の確立
- ⑥ 変形性股関節症の発症メカニズムの解明への研究
- ⑦ 大腿骨近位形態の異常と臨床的ステム前捻の相違における検討
- ⑧ ステム形状の相違に伴う術後初期荷重の相違についての検討
- ⑨ MAKO robotic surgery THA の手術精度における検討
- ⑩ THA における forgotten joint をもたらす因子の検討
- ⑪ インプラント周囲骨折に対する治療法の検討と確立
- ⑫ 晩期 Periprosthetic joint infection (PJI) に対する治療法の検討
- ⑬ 近位固定型 stem (Metha) の臨床成績に影響する因子の検討
- ⑭ 各種 Full coat stem の成績比較
- ⑮ 当院整形外科における周術期 SSI (手術部位感染) 予防対策の再検討
- ⑯ CT 画像を用いた人工股関節インプラントの初期微小移動に関する研究
- ⑰ 人工股関節置換術に関する新しい術式の導入と有効性の検討
- ⑱ 新しい皮切を用いた THA の成績と従来法の比較検討

- (5) リハビリテーションセンター
- ① 上肢リハビリ装置 Cocoroe AR2 ロボットを用いた脳卒中での上肢リハビリへの応用とその改善に関する検討
 - ② MELTIN MMI 社手指用ロボットニューロリハビリテーション装置を用いた多施設でのリハビリ効果の機能評価への参加
 - ③ 経頭蓋直流刺激、経頭蓋反復時期刺激を用いた脳卒中後の高次脳機能障害、運動麻痺の改善に関する検討
 - ④ 痙縮に対するボトックス治療での効果の検討

2. 各診療科

(1) 循環器内科

- ① ハートノートを利用した多職種チームによる心不全患者管理による予後改善についての検討
- ② レーザー血流計ポケットLDFによる下肢動脈形成術前後の治療評価
- ③ 高齢心不全患者の微小循環障害有病率の検討
- ④ 高齢整形術前患者の血行再建の安全性についての検討
- ⑤ 高齢心不全患者の薬物治療ガイドラインの遵守効果についての検討

(2) 呼吸器内科

- ① 呼吸器疾患患者の夜間酸素飽和度低下に関する研究
- ② 呼吸器疾患患者の四肢筋肉量の経年的変化に関する研究
- ③ 慢性咳嗽患者における呼気一酸化窒素測定の有用性に関する研究
- ④ 呼吸器疾患患者のポリファーマの実態に関する研究
- ⑤ 超音波気管支鏡検査 (EBUS+TBNA, EBUS+GS) の臨床成績に関する研究
- ⑥ 新型コロナウイルス肺炎後遺症による呼吸障害に関する研究
- ⑦ 免疫チェックポイント阻害剤副作用に関する研究

(3) 消化器内科

- ① 当院における胃 ESD 症例の検討
- ② 内視鏡的超音波検査 (EUS) 施行例の検討
- ③ 胃瘻造設患者の転帰について

(4) 糖尿病代謝内科

- ① 新規糖尿病薬イメグリミンの効果と使用前体重の関連についての検討
- ② 独来高齢者の実地調査

(5) 脳神経内科

- ① 驚手を呈した finger drop sign variant ギランバレー症候群の検討
- ② セフェピム脳症の検討
- ③ 脳梗塞による舌下神経麻痺の検討
- ④ 遺伝性 Cerebral Cavernous Malformation の検討
- ⑤ 特殊な細菌性髄膜炎の検討

(6) 消化器・一般外科

[消化器・一般外科]

- ① 高齢者に適した包括的 ERAS (Enhanced Recovery After Surgery; 術後回復の強化) プログラム
- ② 高齢者直腸脱に対する至適術式 ; modified Delorme 手術の開発と評価

- ③ 下肢静脈瘤に対する低侵襲手術治療
- ④ 上部消化管手術患者における栄養管理(微量元素の補充)
- ⑤ ICG 蛍光法による術中腸管血流測定の意義
- ⑥ 腹壁閉鎖手技の研究；抗菌縫合糸による連続縫合と局所陰圧療法 (NPWT) の SSI 予防効果
- ⑦ Upside down stomach を伴う高度食道裂孔ヘルニアに対する至適腹腔鏡補助下外科治療

[乳腺外科]

- ① ICG 蛍光法によるセンチネルリンパ節生検手技の工夫とその検証。
- ② Stathmin1, Survivin 遺伝子の乳癌における予後、治療効果予測因子としての意義；国際医療福祉大学病理部と共同研究。
- ③ 乳腺 Neuroendocrine carcinoma の特徴

(7) 脳神経外科

- ① 脳卒中診療のための Brain-Heart conference の有用性
- ② 区政南部における脳卒中診療について
- ③ 夜間救急外来における画像共有アプリ「Join」の使用経験
- ④ 救急外来における脳神経外科医の外傷患者の対応
- ⑤ 急性期脳卒中患者の栄養管理とその予後の検討

(8) 整形外科

- ① 膝関節外科における新しい治療法の研究
- ② 大腿骨近位部骨折成績不良例の検討
- ③ 大腿骨頸部骨折に対する治療；各種人工骨頭置換術の成績比較
- ④ MAKO robotic surgery TKA における問題点と解決法の検討
- ⑤ 骨粗鬆症リエゾンサービスの院内・院外・地域での確立
- ⑥ FLS(骨折二次予防)のための早期治療介入を妨げる因子の検討
- ⑦ 自己血液を使用した再生医療 (APS) の効果に関する検討

(9) 皮膚科

- ① 皮膚疾患における光線療法 (ナローバンド UVB, エキシマライト) の有効な治療方法の確立と効果の検討
- ② アトピー性皮膚炎における生物製剤、JAK 阻害剤などの新しい治療薬の適切な使用の検討
- ③ 尋常性乾癬における生物製剤、免疫調整剤の適切な使用の検討
- ④ 薬疹における原因薬剤の同定と患者への服薬指導
- ⑤ 食物アレルギー、アナフィラキシーにおける原因物質の同定と生活指導、エピペン携帯指導。最近問題となっているアクリル樹脂によるアレルギー性接触皮膚炎の解明 (血糖自動測定器やジェルネイルなどにも使用) と生活指導 (藤田医科大学との共同研究)
- ⑥ BHD 症候群における皮膚症状の病理学のおよび疫学的研究、診断基準の確立 (気胸センター、順天堂大学との共同研究)
- ⑦ 結節性硬化症の皮膚病変に対するラパリムスゲルの有効性の検討
- ⑧ 褥瘡における創傷被覆剤、持続陰圧吸引療法、外用剤の適切な使用の検討 (褥瘡委員会との共同) 及び特定行為研修ナースへの指導法の確立 (褥瘡委員会との共同)
- ⑨ ウイルス性発疹症、劇症型溶連菌感染症、Panton-Valentine 陽性の MRSA、疥癬の適切な診断と感染防御対策の確立 (感染委員会との共同、Panton-Valentine 陽性の MRSA は東京薬科大学との共同研究)
- ⑩ がん治療に使用する分子標的薬の皮膚障害に対する予防的治療の検討 (外科、薬剤科との共同)
- ⑪ 人工関節置換術前の金属パッチテスト施行による金属アレルギーの予防 (整形外科との共同)

(10) 泌尿器科

- ① 新規導入予定の Green Light XPS と導入後 8 年を経過した HPS の成績との比較検討
- ② 光選択的前立腺蒸散術の臨床成績の集積および 2017 年から新規導入した術式 (Vaporization and resection 法) の検討
- ③ 光選択的前立腺蒸散術における射精温存術式の検討
- ④ 去勢抵抗性前立腺癌に対する新規治療薬を組み入れた治療戦略
- ⑤ PSA 高値症例に対する不必要な前立腺生検を回避するための MRI 検査の評価
- ⑥ 腎細胞癌の集学的治療 (手術、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) の検討
- ⑦ 進行膀胱がんに対する放射線化学療法を併用した膀胱温存療法の検討
- ⑧ 小切開創手術 (根治的腎摘除術、根治的腎尿管全摘除術、根治的前立腺全摘除術) の展開
- ⑨ ヒューマノイドロボット手を応用した次世代型泌尿器科ロボット手術の開発

(11) 産婦人科

- ① プロウペスによる分娩誘発の検討

(12) 眼科

- ① 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術におけるステント挿入困難症例の検討
- ② 非球面高次レンズ (レンズ) と非球面レンズとの近方視力比較
- ③ 病的近視眼における点状脈絡膜内層症の発症機序解明

(13) 放射線科

- ① 良性皮膚病変に対する全身 CT の臨床的意義の検討
- ② 良性皮膚病変に対する頸部 CT の臨床的意義の検討

(14) 麻酔科

- ① 術直前に PCI を施行された患者さんに対する全身麻酔管理の安全性の検討
- ② レミマゾラムベシル酸塩を使用した高齢者の大腿骨骨折手術の麻酔管理と術後せん妄について
- ③ 高齢の手術患者における局所麻酔薬による神経ブロックの有効性の検討
- ④ 高齢の大腿骨頸部骨折患者の予後に影響する麻酔管理方法の検討
- ⑤ 高齢者大腿骨頸部骨折患者の手術待機期間と予後の関係の検討
- ⑥ 胸部外科手術と整形外科手術における側臥位手術体位と腕神経叢合併症の検討
- ⑦ 同一手術室で手術患者退出から次の手術患者入室までの最低必要時間の検討
- ⑧ 仙骨硬膜外造影剤を注入した際の造影剤の到達レベルと患者要因の関係について
- ⑨ 高周波治療による神経根ブロック時、その施行時間と治療効果の関係について
- ⑩ うつ状態と疼痛改善の早さに関係性はあるか。K6 を用いた検討
- ⑪ オンダンセトロン術中による術後嘔気・嘔吐予防効果の検討
- ⑫ LAM (リンパ脈管筋腫症) の全身麻酔管理中の急激な換気困難について

(15) 病理診断科

- ① 細胞診の精度管理の向上
- ② 細胞診の検体の適切な採取法の周知

(16) 歯科

- ① THA を受ける患者の在院期間延長の主たる原因である手術部位の術後感染に関わる口腔細菌を同定し、周術期口腔機能管理の口腔衛生状態の指標を指示し、さらには術後感染予防に効果的な周術期口腔機能管理の基準を提案する

3. 医療技術部

(1) 薬剤科

- ① 医薬品適正使用・安全使用に関する調査・研究

(2) 臨床工学科

- ① 維持血液透析患者における透析後低カリウム血症の臨床的特徴
- ② 臨床工学技士による VA の日常管理
- ③ 当院における腹膜透析業務における現状と課題
- ④ CAPD における CE の役割と展望
- ⑤ レーザー血流計を使用した末梢血管治療の評価
- ⑥ タスクシフト・シェア実績に基づくスコープオペレータ業務体制の再構築
- ⑦ e ラーニングを活用した院内勉強会開催の検証

(3) 臨床検査科

[生化学・免疫検査]

- ① 機能評価で指摘されたパニック値報告について見直し。医師へ報告について項目の検討

[輸血検査]

- ① 再生医療についての管理体制の構築

[細菌検査]

- ① 感染症（耐性菌）に関する医療スタッフへの教育、適切な検体採取および検体搬送の周知
- ② 院内で検出された耐性菌の検出率傾向の分析と薬剤科との連携による薬剤適正使用への取り組み

[病理検査]

- ① 細胞診の精度管理の向上
- ② 細胞診の検体の適切な採取法の周知

[採血室]

- ① 患者さんの待ち時間の短縮
- ② 外国人対応力の強化

[一般検査]

- ① 異形細胞の早期発見
- ② 体腔液検体での白血球数や分類での検査者間差を無くす取り組み

[血液検査]

- ① 血液像分類の検査者間差を少なくする取り組み

[生理検査]

- ① 心電図、超音波検査のパニック値報告症例の検証

(4) リハビリテーション科

- ① 女性変形性股関節症における歩行の 3 次元足首軌道と転倒リスクの関連性と THA 術後の 3 次元足首軌道からえられた歩行パラメーターの回復過程
- ② 両側 THA 術後の患者が入院中に独歩自立を獲得する因子について
- ③ THA 術後 3 ヶ月後の疼痛が残存する患者に対する因子の検討
- ④ 高齢・脳梗塞後の嚥下障害に対する NMES (神経筋電気刺激法) の活用
- ⑤ @ATTENTION (クレアクト社製) を用いた半側空間無視に対する評価と効果についての検討

- (5) 放射線科
 - ① 読影補助を行うためのカリキュラムマネジメント
 - ② 線量管理システムを活用した撮影条件の見直し
- (6) 栄養給食科
 - ① 患者給食献立の簡易化による費用削減効果の検討
 - ② 患者給食献立の改善による回復期リハビリテーション病棟における体重変化の検討
 - ③ 嚥下調整食改善による喫食率の変化および誤嚥性肺炎再発予防効果の検討

4. 看護部

- (1) 多職種協働
 - ① タスクシェア・シフトの課題
 - ② ICT ツールの活用・業務改革
- (2) 災害対策
 - ① 看護師長会の災害対策チームがもたらす効果
 - ② 地域との連携 災害訓練を通して
- (3) 看護教育
 - ① 看護管理者の育成 看護の質について 小チーム活動より
 - ② 特定行為看護師の活動報告
 - ③ 患者の尊厳と医療安全 「患者の視点」 チーム活動より
- (4) 地域連携
 - ① リソースナースの地域活用

II. 佐倉厚生園病院

- 1. 診療部
 - ① 回復期リハビリテーション病棟入院患者の心理的特徴
- 2. 代謝内分泌科
 - ① 動脈硬化症と糖および血清リポたんぱく質代謝の研究
 - ② 療養病棟における血糖管理
- 3. 脳神経外科
 - ① パーキンソン病における大脳基底核近傍の局所電場電位（LFP）の機能関連と脳深部刺激療法（DBS）への応用に関する研究
- 4. NST 委員会
 - ① 慢性期療養型病棟に入院中の後期高齢者・超高齢者に対する NST 介入に伴う症例研究
- 5. 薬剤科
 - ① 高齢者の在宅支援における退院後の服薬状況実態研究
 - ② ポリファーマシーに対する症例研究
- 6. リハビリテーション室
 - ① パーキンソン病における集学的治療
 - ② 多職種チームによる包括的排尿ケア
 - ③ 脳卒中後の痙縮に対するバクロフェン持続髄注療法と集中リハビリテーションの併用療法の有用性の検討
 - ④ 脳深部刺激療法（DBS）継続中の進行パーキンソン病に対するリハビリテーションの有用性について
 - ⑤ 脳卒中回復期患者に対する上肢ロボット（筋電応答型手指運動アシストロボット）を用いたリハビリテーションの上肢機能改善に関する医師主導臨床研究－多施設共同パイロット試験－回復期リハビリテーション病棟における超高齢大腿骨近位部骨折術後患者の栄

養状態と ADL の関連

7. レントゲン室 健診部

- ① 健康診断における COVID19 対策としての 2 部制の導入および案内誘導の変更による所要時間の短縮

8. 看護部教育委員会

- ① 看護研究

Ⅲ. 佐倉ホワイエ

1. 老健施設の活動による心の活性化

Ⅳ. 玉川クリニック

1. EDTA 依存性血小板減少の頻度確認とその対策
2. 貧血健診受診者の経年フォロー
3. 診療の質向上の指標抽出と経年的なフォロー
4. 推定食塩摂取量の解析 塩分チェックシートの解析
5. 体組成の測定解析
6. 薬剤処方の改善にむけて研究
 - ① ポリファーマシー
 - ② 眠剤処方
 - ③ 下剤処方
 - ④ ビタミン D 処方

Ⅴ. 診療所

1. 玉川病院外科と協力し超悪玉コレステロール Small Dense LDL Cholesterol (sd LDL-C) と動脈硬化リスク因子との関連性についてデータの収集と分析を行い学会発表を行う
2. 日本人間ドック学会学術大会において症例報告を行う
3. 中耳炎、内耳炎、副鼻腔炎における細菌検査と臨床データの関連性を探求する